

第7回がん診療連携拠点病院の指定に関する検討会概要

平成23年2月10日(木) 13:00~16:00

於 厚生労働省専用第18~20会議室

1 新規推薦医療機関について

都道府県から新規に推薦のあった18病院のうち、11病院について、がん診療連携拠点病院の指定が適当とされた。

【新規指定（条件付き指定を含む）】

- 北海道 独立行政法人国立病院機構 函館病院（条件付き）
- 青森県 十和田市立中央病院（条件付き）
- 茨城県 独立行政法人国立病院機構水戸医療センター
- 東京都 慶應義塾大学病院
東京医科大学病院（条件付き）
東京都立多摩総合医療センター（条件付き）
公立昭和病院
- 神奈川県 昭和大学横浜北部病院
- 山梨県 富士吉田市立病院
- 大分県 中津市立中津市民病院
- 鹿児島県 鹿児島市立病院

【指定見送り】

- 栃木県 足利赤十字病院
- 東京都 独立行政法人国立病院機構 東京医療センター
- 神奈川県 独立行政法人労働者健康福祉機構 関東労災病院
- 大阪府 高槻赤十字病院
- 大分県 独立行政法人国立病院機構 大分医療センター
- 鹿児島県 公益財団法人昭和会 今給黎総合病院
- 熊本県 健康保険八代総合病院

2 第6回検討会において条件付き指定となっていた医療機関について

条件付き指定となっていた10医療機関については、条件に対する対応について了承された。

なお、新潟県及び静岡県については、拠点病院が複数指定されている医療圏における拠点病院の役割分担や連携について、今後医療計画等に記載をし、住

民等に明示することを求めることとしている。

- 新潟県 新潟医療圏の3医療機関
- 東京都 順天堂大学医学部附属順天堂医院及び昭和大学病院
- 静岡県 西部医療圏の4医療機関
- 三重県 三重県立総合医療センター
- 大分県 大分市医師会立アルメイダ病院